

科目コード	R5021	科目名	コミュニケーション技法				
履修区分	必修	開講期	2年前期	授業回数	8回	単位数	1単位
担当者	高島 千敬 他						
授業の概要	建学の精神である「心技一体」に基づき、基本的な生活や集団の中における良好なコミュニケーションについて学ぶ。医療人や社会人として組織の中で職務に就くためには、社会人基礎力が必要である。本講義では、特にコミュニケーションにおける実行力・計画力・発信力などについて、チームワークやリーダーシップについて学修する。						
DPとの関連	平和を希求する心と豊かな人間性を身につける						
	修得した専門知識・技術を基盤にした総合的臨床能力を身につける						
	高い倫理観をもち、自己を変革しつづける能力を身につける						
	地域社会・国際社会と協働し、人々の健康生活のニーズに対応できる能力を身につける						
到達目標	DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力 1．集団の一員として自覚を持った行動をとることができる。 2．グループメンバーの意見を尊重しつつ積極的に意見を述べるなど、円滑なチームワークを構成できる。 3．本授業で経験したことや学習したことについて簡潔に記録し、わかりやすく論理的に他者に説明できる。 4．学修に関するリーダーシップをとることができる。						
履修上の注意事項	対面講義形式にて実施する。講義スケジュールは掲示により通知するため、掲示板を注視すること。						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	オリエンテーション・研修前自己評価・コミュニケーション技法【石倉、他2名】				事後学修：コミュニケーションや意見集約に用いる技法について（2時間）	
	2	コミュニケーション技法の紹介・演習（OST、ワールドカフェ、KJ法）				事前学修：遠隔内容の事前確認（1時間） 事後学修：演習内容の振り返り・課題作成・フィールドワークの計画（3時間）	
	3	グループでのフィールドワーク				事前学修：フィールドワークの計画（3時間） 事後学修：フィールドワークの記録（2時間）	
	4	グループでのフィールドワーク				事前学修：グループミーティング（1時間） 事後学修：フィールドワークの記録（2時間）	
	5	グループでのフィールドワーク				事前学修：グループミーティング（1時間） 事後学修：フィールドワークの記録（2時間）	
	6	グループでのフィールドワーク・発表用プレゼンテーションの作成				事前学修：グループミーティング（1時間） 事後学修：フィールドワークのまとめ（2時間）発表資料の作成（3時間）	
	7	フィールドワーク発表 【リハビリテーション学科全教員】				事前学修：発表練習（1時）事後学修：発表の振り返り（2時間）	
	8	学園長訓話 【古澤 敏昭】				事後学修：訓話の振り返り・レポート作成（計3時間）	
成績評価方法	レポートなど提出課題を集計して評価する（100％）。ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
	講義において資料を配布することがあります。						
参考書	なし						
教員からのメッセージ	集団の中における、医療職に必要な社会人基礎能力について身につける講義です。特にコミュニケーションに関する技能を積み重ねるため、積極的な参加をしてください。また、社会人基礎能力を身につけるためにも、自己管理が基本となります。特に2年次では、前年度の経験を活かし、1年次生に対してリーダーシップを発揮してください。						
教員との連絡方法	別途、オフィスアワーにて対応します。						
実務経験のある教員	医療または福祉分野において実務経験がある教員が担当します。						